

## 学校だより「柳(やなぎ)」第一号を発行します

4月1日より本校にお世話になっております校長の井上佳彦と申します。学校だよりの名称を何にするかいろいろ思案していましたが、「柳(やなぎ)」にすることにしました。千二百年の歴史をもつ柳津町ということで、「柳」の本字体を使わせてもらうことにしました。

## 自己開示でフレンドリーに・・・

心理学用語で「自己開示(じこかいじ)」という言葉があります。初対面だと「いったいこの人はどんな人だろう」という警戒心が出てしまいがちですが、その人のことが少しずつ分かってくると、今度は安心感の方が上回ってフレンドリーな気持ちになってきます。ということで、これから私の自己紹介をしたいと思います。

- ・名前は、井上 佳彦 (いのうえ よしひこ) といいます。
- ・自宅は会津坂下町にあります。
- ・出身は西会津町の奥川です。
- ・子どもは4人います。長女・長男・二女は社会人で二男は高校生です。  
他に妻と母親(87歳、足が不自由なので毎日デイサービスに通っています。)
- ・教職36年目(教諭として、只見町立朝日中⇒下郷中⇒喜多方三中⇒本郷中。教頭として、湊中⇒高郷中⇒喜多方三中⇒坂下一中⇒若松四中。校長として、石川町立南山形小学校⇒本校)

残り3年間。初心に戻って、柳津中学校で精一杯頑張りたいと思いますので、ご支援くださいますようお願いいたします。

## このような学校で、このような子を育てたい

理想とする学校は、子供たちが元気よく生き生きとした表情で学校生活を送っている活気に満ちあふれた学校です。そのための基盤は、「信頼関係」だと思います。生徒と生徒、生徒と職員、職員と職員、保護者と保護者、保護者と職員、地域と学校・・・いろいろな立場での絆がしっかりとしていることが必要です。

本校の教育目標は「個性豊かで、未来を拓く、実力のある生徒」の育成です。柳津町のキャッチフレーズは、みんなが主役！笑顔広がる絆のまち『一人ひとりの個性が輝くまちづくり』です。共通するキーワードは「個性」です。一人一人の子どもたちをよく知り、一人一人の子どもたちのよさを生かしながら、その夢や希望を精一杯育んでいきたいと考えています。

## 春の全国交通安全運動では大変お世話になりました！

柳津町に赴任して気になったことの一つは、町内の道路幅の狭さと坂道のあることでした。中学生の中には自転車通学生もおり、交通事故防止が安全・安心な学校づくりには第一であると考えました。

4月6日からはじまった春の全国交通安全運動では、交通指導員の方をはじめとする地域の方々に早朝よりご協力いただき、心より感謝申し上げます。また、4月9日の交通安全教室では、荒明柳津駐在所長さんや目黒交通指導員さんから講話をいただき、交通事故防止の意識化を図ることができました。1年生の自転車通学はまだまだ不慣れな所があり、注意が必要ですが、お陰様で子どもたちは事故なく元気に登下校しています。引き続き子どもたちの交通事故防止にご支援いただければ幸いです。



【交通安全教室の様子】